

用語解説

事業活動関連

アンメットメディカルニーズ

いまだに有効な治療方法がなく、十分に満たされていない医療ニーズ。

ファーストインクラス

新規性・有用性が高く、これまでの治療体系を大幅に変える独創的な医薬品。

ベストインクラス

同じ分子を標的にするなど、同一カテゴリーの既存薬に対して明確な優位性を持つ医薬品。

開発パイプライン

製薬企業においては、開発中の医薬品候補を指す。

PoC/early PoC

研究段階で構想した薬効がヒトでも有効性を持つことの確認をProof of Conceptと呼ぶ。early PoC は「限られた例数で、安全性に加え、有効性の兆候または薬理作用が確認されること」を意味する。

臨床試験

ヒトを対象として、医薬品の安全性や有効性などを確認するために行う試験のこと。このうち、承認申請のために行う試験は治験と呼ばれる。

第Ⅰ相(フェーズⅠ): 同意を得た少数の健康人志願者(領域・疾患によっては患者さん)を対象に、安全性および体内動態の確認を行う。

第Ⅱ相(フェーズⅡ): 同意を得た少数の患者さんを対象に、有効で安全な投与量や投与方法などを確認する。

第Ⅲ相(フェーズⅢ): 同意を得た多数の患者さんを対象に、既存薬などと比較して新薬の有効性と安全性を検証する。

第Ⅳ相(フェーズⅣ): 製造販売後臨床試験。第Ⅲ相よりもさらに多数の患者さんを対象に、適応症に対する治療効果や安全性などの調査を行う。

承認申請

各種試験で有効性と安全性が確認された新薬について、製薬会社が規制当局に対し行う製造販売承認を取得するための申請。日本では医薬品医療機器総合機構や、学識経験者などで構成される薬事・食品衛生審議会での審査を経て、医薬品として適していると評価されると厚生労働大臣から承認され、製造・販売することができる。

適応拡大(適応追加)

すでに承認されている医薬品について、新たな適応症が加わること。

ライフサイクルマネジメント

製品が潜在的に持つ価値を最大化するために行われる、開発期間の短縮化、売上の拡大、製品寿命の延長、そして、適切な経費管理などを指す。

個別化医療

ある病気に対して同じ薬で治療を行っても、その効果や副作用は患者さんによって差が生じることがある。これは、病気に関係する遺伝子情報が患者さんごとに異なっているのが原因の一つと考えられている。個別化医療は、この遺伝子レベルの違いに着目し、患者さんの病気の特性に合わせて治療を行うもので、有効性や安全性、医療経済性などの面で大きなメリットをもたらす。

がんゲノム医療

個別化医療の一つ。遺伝子パネル検査によって複数のがん関連遺伝子を一括で測定し、患者さん一人ひとりの遺伝子情報に合わせた最適な治療を行う医療。

バイオ医薬品

遺伝子組換えなどのバイオテクノロジーを駆使して創製された医薬品。中外製薬は遺伝子工学が急速に発展した1980年代にバイオ医薬品の研究開発と大規模設備投資に舵を切った。

抗体医薬品

バイオ医薬品的一种。抗体を人工的につくり、病気の予防や治療に利用する医薬品。抗体医薬品は病気の原因となる特定の分子(抗原)のみに作用するようにデザインされているため、高い治療効果と副作用の軽減が期待できる。中外製薬は2005年に、国産初の抗体医薬品を上市し、独自の抗体エンジニアリング技術において世界をリードしている。

モダリティ

医薬品業界において、医薬品の物質的な種別を意味する。1990年頃までは、低分子医薬がモダリティの中心だったが、現在は選択肢が増えている。新しいモダリティは有効な治療法のない病気に対する新たなアプローチを可能にする。中外製薬は世界トップレベルのバイオと低分子に加え、「中分子」という3つ目のモダリティ確立に注力している。

オープンイノベーション

大学や研究機関などの外部研究ネットワークの保有する技術や開発力を活用することにより、革新的な価値をつくり出すこと。

トランスレーショナルリサーチ

大学などの基礎研究の成果を企業の新しい医薬品などの開発につなげる研究。

人財関連

ワークライフシナジー(ワークライフバランス)

中外製薬としてのワークライフシナジーとは、ワークとライフの両方を充実させることで、生きがい、活力、新たな発想などの相乗効果(シナジー)を追求することを指す。個人の充実した人生と、会社が目指すヘルスケア産業のトップイノベーターの実現のどちらにも必要なもので、ワークライフバランスを発展させた考え方。

ダイバーシティ&インクルージョン

ダイバーシティとは、性別・年齢・国籍などの属性や、一人ひとりの考え方・価値観・経験などの違いの多様さを、またインクルージョンとは、違いを尊重し合い、誰もが組織活動に参画し能力を発揮できる状態のことを指す。中外製薬では、さまざまなバックグラウンドを持つ人が異なる価値観やアイデアを尊重し合いながら、ともに働くことで、多様な見方・考えに気づくことができ、その気づきが新しい価値を生み出しイノベーションにつながると考え、ダイバーシティ&インクルージョンの推進に積極的に取り組んでいる。

タレントマネジメント

戦略実現とイノベーション創出加速に向けたリーダー人財・高度専門人財の早期発掘・育成を実現するとともに、全社人財を強化し、モチベーション向上を実現するための人財戦略。各組織において、中長期的な人財育成方針の策定および将来の経営人財となるタレントプール(リーダー候補者の母集団)の構築を行っている。

ロシュ・グループ関連

ロシュ

1896年に設立された、スイスのバーゼルを本拠地に置く世界的な製薬企業で、世界100カ国以上でビジネスを展開している。「医薬品事業」と「診断薬事業」の2つの事業を主軸とし、幅広い領域で医療に貢献しており、なかでもバイオマーカーや診断薬・遺伝子検査を用いて、効果が見込める患者さんに適切な薬剤を選択する「個別化医療」をグループ戦略の中心に据えている。2019年の売上高は約615億スイスフラン。

ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

ロシュ・グループの診断薬事業部門の日本法人で、1998年に設立された。体外診断薬・機器事業、研究用試薬・機器事業などを幅広い領域で事業を展開している。

ジェネンテック社

米国カリフォルニア州サンフランシスコに本社を置く世界屈指のバイオテクノロジー企業。1990年にロシュ・グループの一員となった。

ファウンデーションメディシン社(FMI)

米国マサチューセッツ州に2010年に設立され、2015年にロシュが過半数の株式を取得後、2018年には100%株式を取得し完全子会社化。中外製薬は2018年10月から専門ユニットを設置しFMIの保有する「包括的遺伝子解析プラットフォーム」の国内浸透および製品価値最大化に取り組む。

ネットワーク (2020年4月1日現在)

中外製薬事業所

本 社

〒103-8324
東京都中央区日本橋室町2-1-1
日本橋三井タワー(受付15F)
Tel : 03-3281-6611(代表)
URL : <https://www.chugai-pharm.co.jp/>

研究所

富士御殿場研究所

〒412-8513 静岡県御殿場市駒門1-135
Tel : 0550-87-3411

鎌倉研究所

〒247-8530 神奈川県鎌倉市梶原200
Tel : 0467-47-2260

浮間研究所

〒115-8543 東京都北区浮間5-5-1
Tel : 03-3968-6111

工 場(中外製薬工業)

浮間工場

〒115-8543 東京都北区浮間5-5-1
Tel : 03-3968-6200

藤枝工場

〒426-0041 静岡県藤枝市高柳2500
Tel : 054-635-2311

宇都宮工場

〒321-3231 栃木県宇都宮市清原工業団地
16-3
Tel : 028-667-7611

支 店

北海道支店

〒060-0003 北海道札幌市中央区北三条西
4-1-1 日本生命札幌ビル8F
Tel : 011-271-5311

宮城・山形支店

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-12-7
三共仙台ビル3F
Tel : 022-225-8551

北東北支店(岩手、青森、秋田)

〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通15-20
東日本不動産盛岡駅前ビル5F
Tel : 019-625-2811

福島支店

〒963-8002 福島県郡山市駅前2-11-1
ビッグアイ17F
Tel : 024-933-6303

埼玉支店

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町
1-9-6 大宮センタービル8F
Tel : 048-642-4771

茨城支店

〒310-0026 茨城県水戸市泉町2-2-27
ニッセイ水戸ビル8F
Tel : 029-227-1951

群馬・栃木支店

〒370-0841 群馬県高崎市栄町16-11
イーストタワー9F
Tel : 027-321-6511

新潟支店

〒950-0901 新潟県新潟市中央区弁天3-2-3
新潟駅前ビル9F
Tel : 025-247-7331

長野・山梨支店

〒390-0815 長野県松本市深志2-5-2
県信松本深志ビル8F
Tel : 0263-34-1373

東京第一支店

東京第二支店

東京第三支店

〒141-0001 東京都品川区北品川5-5-15
大崎プライトコア17F
Tel : 03-5449-6760

東京多摩支店

〒190-0022 東京都立川市錦町1-8-7
立川錦町ビル6F
Tel : 042-523-6661

千葉支店

〒260-0015 千葉県千葉市中央区富士見2-7-5
富士見ハynesビル5F
Tel : 043-224-1511

横浜支店

〒221-0056 神奈川県横浜市神奈川区金港町
1-4 横浜イーストスクエア3F
Tel : 045-450-7670

厚木支店

〒243-0014 神奈川県厚木市旭町1-2-1
日本生命本厚木ビル8F
Tel : 046-229-2700

愛知支店

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内
3-20-17 KDX桜通ビル
Tel : 052-961-8511

岐阜・三重支店

〒500-8856 岐阜県岐阜市橋本町2-8
濃飛ニッセイビル11F
Tel : 058-252-7400

静岡支店

〒420-0851 静岡県静岡市葵区黒金町59-7
ニッセイ静岡駅前ビル4F
Tel : 054-252-5125

京都・滋賀支店

〒604-8152 京都府京都市中京区烏丸通
錦小路上ル手洗水町659 烏丸中央ビル7F
Tel : 075-212-6090

北陸支店(石川、富山、福井)

〒920-0856 石川県金沢市昭和町16-1
ヴィサージュ13F
Tel : 076-232-6766

大阪北支店

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-3-31
上村ニッセイビル13F
Tel : 06-6350-6355

大阪南支店

〒590-0985 大阪府堺市堺区戎島町4-45-1
ボルトス・センタービル14F
Tel : 072-223-1575

奈良・和歌山支店

〒630-8115 奈良県奈良市大宮町7-1-33
奈良センタービル5F
Tel : 0742-33-6011

兵庫支店

〒651-0086 兵庫県神戸市中央区磯上通8-3-5
明治安田生命神戸ビル9F
Tel : 078-241-6851

広島支店

〒730-0037 広島県広島市中区中町7-32
ニッセイ広島ビル6F
Tel : 082-543-6100

山口支店

〒754-0021 山口県山口市小郡黄金町2-21
スクエア新山口10F
Tel : 083-972-1666

鳥取・島根支店

〒683-0823 鳥取県米子市加茂町2-204
米子商工会議所会館6F
Tel : 0859-34-3521

岡山支店

〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町15-1
リットシティビル4F
Tel : 086-214-3760

香川・徳島支店

〒760-0023 香川県高松市寿町2-2-7
いちご高松ビル7F
Tel : 087-811-6988

愛媛・高知支店

〒790-0001 愛媛県松山市一番町4-1-1
大樹生命松山ビル8F
Tel : 089-945-3600

福岡支店

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅前
2-13-34 エコービル8F
Tel : 092-451-8181

長崎・佐賀支店

〒850-0051 長崎県長崎市西坂町2-3
長崎駅前第一生命ビル
Tel : 095-825-4772

熊本・大分支店

〒860-0804 熊本県熊本市中央区辛島町6-7
いちご熊本ビル2F
Tel : 096-359-6311

鹿児島・宮崎支店

〒890-0062 鹿児島県鹿児島市与次郎2-4-35
KSC鴨池ビル7F
Tel : 099-251-1600

沖縄支店

〒900-0032 沖縄県那覇市松山1-1-19
JPR那覇ビル11F
Tel : 098-861-1211

統括支店

[国 内]

北海道・東北 統括支店

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町1-12-7
三共仙台ビル3F

Tel : 022-225-8551

関東北・甲信越 統括支店

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町
1-9-6 大宮センタービル8F

Tel : 048-642-4771

関東南 統括支店

〒141-0001 東京都品川区北品川5-5-15
大崎プライトコア17F

Tel : 03-5449-6760

東海・北陸 統括支店

〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内
3-20-17 KDX桜通ビル

Tel : 052-961-8511

関西 統括支店

〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原
3-3-31 上村ニッセイビル13F

Tel : 06-6350-6355

中国・四国 統括支店

〒730-0037 広島県広島市中区中町7-32
ニッセイ広島ビル6F

Tel : 082-543-6100

九州 統括支店

〒812-0013 福岡県福岡市博多区博多駅東
2-13-34 エコービル8F

Tel : 092-451-8181

国内グループ

株式会社 中外臨床研究センター

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-2-5
日本橋本町2丁目ビル(受付3F)

Tel : 03-3273-1173

株式会社 中外医科学研究所

〒412-8513 静岡県御殿場市駒門1-135
(富士御殿場研究所内)

Tel : 0550-87-5425

株式会社 シービーエス

〒115-8543 東京都北区浮間5-5-1
(浮間事業所内)

Tel : 03-3968-8760

株式会社 メディカルカルチャ

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町
4-6-5 室町CSビル

Tel : 03-5202-8270

中外物流株式会社

〒347-0010 埼玉県加須市大桑1-20
(加須流通業務団地内)

Tel : 0480-76-0381

中外製薬工業株式会社

〒115-8543 東京都北区浮間5-5-1
(浮間事業所内)

Tel : 03-3968-6200

株式会社 未来創薬研究所

〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1
東京大学駒場オープンラボラトリー

Tel : 03-5452-5726

海外グループ

[欧 州]

中外ファーマ・ヨーロッパ・リミテッド

Mulliner House, Flanders Road, Turnham
Green, London W4 1 NN, U.K.

Tel : +44-(0)20-8987-5600

中外ファーマ・ユー・ケー・リミテッド

Mulliner House, Flanders Road, Turnham
Green, London W4 1 NN, U.K.

Tel : +44-(0)20-8987-5680

中外ファーマ・フランス・エスエーエス

Tour Franklin, Arche Sud,
100/101 Quartier Boieldieu,

92042 Paris La Défense cedex, France

Tel : +33-(0)1-56-37-05-20

中外ファーマ・ヨーロッパ・ロジスティクス・エス
エーエスTour Franklin, Arche Sud,
100/101 Quartier Boieldieu,

92042 Paris La Défense cedex, France

Tel : +33-(0)1-56-37-05-20

中外ファーマ・ジャーマニー・ジーエムビーエイチ

Lyoner Straße 15, 60528
Frankfurt am Main, Germany

Tel : +49-(0)69-663000-0

[米 国]

中外ファーマ・ユー・エス・エー・

インコーポレーテッド

300 Connell Drive, Suite 3100 Berkeley
Heights, NJ 07922, U.S.A.

Tel : +1-908-516-1350

[アジア]

日健中外科技(北京)有限公司

1108 Beijing Fortune Bldg. No. 5,
Dong San Huan Bei Lu, Chao Yang District,
Beijing 100004, China

Tel : +86-(0)10-6590-9556

日健中外製薬有限公司

Building G31, No. 801 Jiankang Dadao,
Medical City Taizhou, Jiangsu

225300 China

Tel : +86-(0)523-8681-9823

上海支店

Unit 2901, Central Plaza, No. 381
Central Huaihai Road, Shanghai

200020, China

Tel : +86-(0)21-6319-0388

北京支店

1118 Beijing Fortune Bldg. No. 5,
Dong San Huan Bei Lu,

Chao Yang District, Beijing

100004, China

Tel : +86-(0)10-6590-8066

広州支店

Unit 1508, Pearl River Tower, No.
15, Zhujiang West Road, Guangzhou

510623, China

Tel : +86-(0)20-8363-3468

泰州日健中外製薬工業有限公司

East of the Building G31, No. 801
Jiankang Avenue, Medical City

Taizhou, Jiangsu 225300, China

Tel : +86-(0)523-8681-9822

台湾中外製薬股份有限公司

3F., No. 260, Dunhua N. Rd., Songshan
District, Taipei 10548 Taiwan, R.O.C.

Tel : +886-(0)2-2715-2000

中外ファーマボディ・リサーチ・

ピーティーイー・リミテッド

3 Biopolis Drive, #07-11 to 16, Synapse,
Singapore 138623

Tel : +65-(0)6933-4888

株式情報 (2019年12月31日現在)

大株主(上位 10 名)

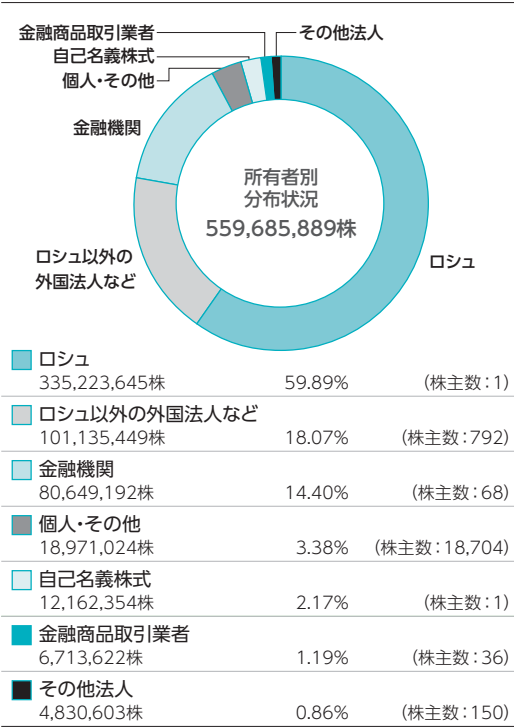
株主名	持株数(千株)	議決権比率(%)
ロシュ・ホールディング・リミテッド	335,223	61.24
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	30,258	5.52
JP MORGAN CHASE BANK 380055	16,388	2.99
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	16,075	2.93
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	10,537	1.92
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口 7)	4,756	0.86
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口 5)	4,230	0.77
STATE STREET BANK WEST CLIENT - TREATY 505234	3,998	0.73
SSBTC CLIENT OMNIBUS ACCOUNT	3,795	0.69
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) SUB A/C AMERICAN CLIENTS	3,528	0.64

注：当社は自己株式12,162,354株を所有していますが、上記の大株主(上位10名)の中には含めていません。

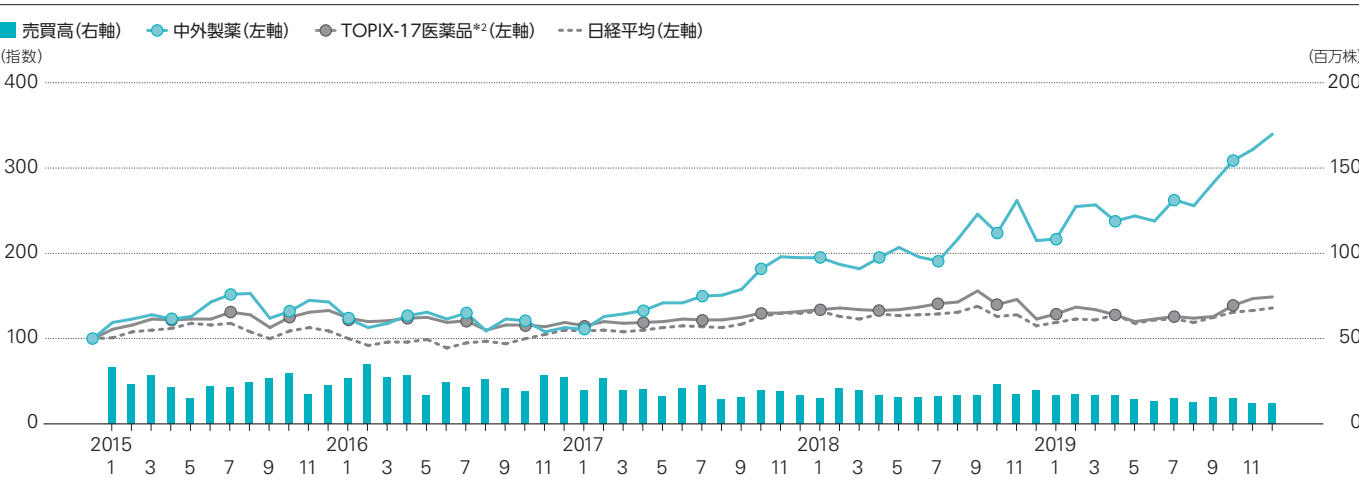
株価情報 (2019年1月1日～2019年12月31日)

	株価	
	最安値	最高値
1月～3月	¥6,270	¥7,800
4月～6月	6,750	7,640
7月～9月	7,090	8,410
10月～12月	8,090	10,160

株式分布状況



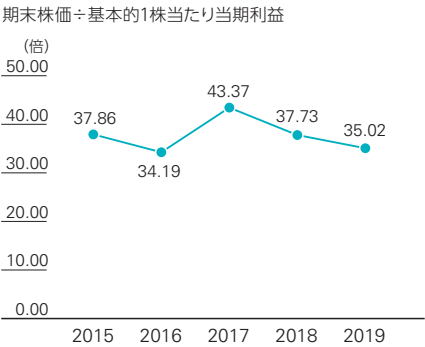
株価指数に対するパフォーマンス*1



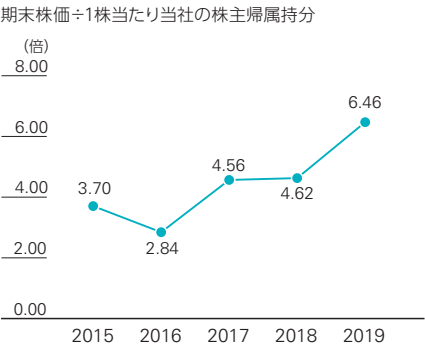
*1 2014年12月30日の終値を100としています。
 *2 TOPIX-17 医薬品は、東証一部上場の医薬品銘柄によって構成される時価総額加重型の株価指数です。

株価指標

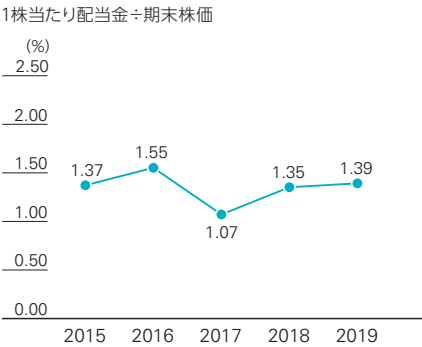
株価収益率 (PER)



株価純資産倍率 (PBR)



配当利回り



会社概要 (2019年12月31日現在)

商号	中外製薬株式会社
創業	1925年(大正14年)
設立	1943年(昭和18年)
所在地	東京都中央区日本橋室町2-1-1
資本金	73,202百万円
従業員数	7,394名(連結)
発行済株式総数	559,685,889株
株主数	19,752名
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部
決算日	12月31日
定時株主総会	3月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
お問い合わせ先	広報IR部(広報&e-Comsグループ) 電話: 03-3273-3313 ファックス: 03-3281-6607 eメールアドレス: ir@chugai-pharm.co.jp

編集方針

本冊子は、統合報告(Integrated Reporting)として、株主・投資家の皆さまをはじめ、さまざまなステークホルダーの方々との対話を促進できるよう構成しています。皆さまとの価値共有の一助となれば幸いです。

〈対象組織〉 中外製薬株式会社および連結子会社の活動について報告していますが、一部は中外製薬単体について掲載しています。

〈対象期間〉 基本的には、当財務報告期間である「2019年1月～12月」を対象期間としていますが、最新情報を提供する重要性に鑑み、研究・臨床開発関連データなどについては、一部、2020年の情報も含まれます。

〈掲載情報〉 本冊子の掲載情報は、中外製薬の短・中・長期の価値創造に対する重要度とステークホルダーへの影響度に鑑み、重要性の高い事項を掲載することとしています。

〈参考ガイドライン〉 本冊子では、統合報告の国際的なフレームワークである「国際統合報告評議会(IIRC)」の『Integrated Reporting(IR)』および経済産業省による『価値協創のための統合的開示・対話ガイダンス』を参考に、中外製薬の価値創造に向けた報告に取り組んでいます。

また、サステナビリティ情報については、環境省発行の『環境報告ガイドライン(2018年版)』、Global Reporting Initiativeの『GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード』、気候関連財務情報開示タスクフォース(TCFD)最終報告書を参考にしています。

中外製薬のESG外部評価

* 年金積立金管理運用独立行政法人



MEMBER OF
Dow Jones Sustainability Indices
In Collaboration with RobecoSAM



2019 Constituent
MSCI ESG
Leaders Indexes

GPIF*が選定したESG4指数のすべてに採用されています





2019 Constituent
MSCI ジャパンESG
セレクト・リーダーズ指数



2019 Constituent
MSCI日本株
女性活躍指数(WIN)

FTSE Russell(FTSE International LimitedとFrank Russell Companyの登録商標)はここに中外製薬が第三者調査の結果、FTSE Blossom Japan Index組み入れの要件を満たし、本インデックスの構成銘柄となったことを証します。FTSE Blossom Japan IndexはグローバルなインデックスプロバイダーであるFTSE Russellが作成し、環境、社会、ガバナンス(ESG)について優れた対応を行っている日本企業のパフォーマンスを測定するために設計されたものです。FTSE Blossom Japan Indexはサステナブル投資のファンドや他の金融商品の作成・評価に広く利用されます。

The inclusion of Chugai Pharmaceutical Co., Ltd. in any MSCI index, and the use of MSCI logos, trademarks, service marks or index names herein, do not constitute a sponsorship, endorsement or promotion of Chugai Pharmaceutical Co., Ltd. by MSCI or any of its affiliates. The MSCI indices are the exclusive property of MSCI. MSCI and the MSCI index names and logos are trademarks or service marks of MSCI or its affiliates.

本冊子の制作・社内活用について

経営陣の参画

本冊子は中外製薬の価値創造の対話に向けた重要なツールと位置づけています。制作にあたっては、代表取締役副会長の上野幹夫(写真 左)とCFOの板垣利明(同 右)が、複数回のミーティングにて、コンセプト・構成・コンテンツ・デザインについて議論を行うとともに、完成まで責任を持つこととしています。また、記載内容については、上記2名に加え、代表取締役会長(CEO)の小坂達朗と代表取締役社長(COO)の奥田修へのヒアリングと内容の確認を行っています。



社内での位置づけ

本冊子は社内認知度も高く、制作過程で部門責任者などとの議論を実施するほか、社員向け戦略共有会にて本冊子を紹介したり、新卒採用過程で使用するなど、幅広い用途で活用しています。

すべての革新は患者さんのために



中外製薬株式会社

 ロシュ グループ